

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年10月22日(水) 9:30～11:30
- 3 開催場所 知新会館(恵那特別支援学校隣接)
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会 長 副 会 長 委 員	渡邊扶砂江 宮地 喜義 小栗 礼子 籠橋 美憲 斎藤 寿久 鈴村 由香 長谷川則子 渡邊 康正 学 校 側 三島 祥江 丹羽 高 藤井 智子 片山 麻紀 佐々木 真 小木曾齊昭 野村恵美子	当校PTA会長 岩村地域学校協働活動 推進委員 地域住民(小栗左官) 岩村コミュニティセンター 三学塾塾長(欠席) 特定非営利活動法人くわのみ放課後等デイサービス 日中一時支援事業 りんごクラブ 管理者 障害者地域支援センター 結 認定NPO法人かがやきキッズクラブ (理事長 施設管理者) 明知鉄道株式会社 代表取締役専務 校長 事務部長 教頭 小学部主事 中学部主事 高等部主事 教務主任
---------------------	---	--

5 会議の概要(協議事項)

(1) 協議について

学校：協議のテーマ「地域とともにある学校づくり」

協議の進め方

各学部の取組について

学校評価アンケート(保護者)の結果と考察について

高等部作業製品の価格変更や新製品について

(2) グループ協議

① 子どもたちの今と将来の自立と社会参加のための教育の充実、支援の在り方

意見1：卒業後の自立を考えたとき、学校の中だけではなく地域に出て活動することで学べることがたくさんある。「いわむら城下町クラフトフェア」への参加は、保護者や

関係者だけでなく、一般の人に製品を販売する体験が大きな達成感につながることに、対価をいただくことの大切さを知ってほしいこと、障がいのある子どもたちが特別ではなく、障がいのない人と変わらない存在として地域の人を受け入れていくことが大切であると考え、参加を呼び掛けた。今後もぜひ参加してほしい。

意見2：自分らしさを大切にしながら、AIの活用を取り入れていくこともよい。

意見3：アビリンピックへの参加等、学校外で競い合うことは、学校の中や自分の基準ではなく、世の中の基準を知ることができてとても良い経験になる。

② 地域資源・人材活用の検討や児童生徒の地域参画、地域貢献の在り方

意見1：「いわむら五っこ」がさまざまな体験プログラムを運営している。学校に出向いて教えたり、児童生徒が町屋等地域に出向いて体験したりできる。絵手紙やからすみ作り、習字、革製品作り等、様々な分野の体験ができるのでぜひ活用してほしい。

意見2：地域に守られて生かされていること、自分が地域に貢献することで感じるができる存在感、その両面があって地域で生きていることが実感できるのではないかと考える。

意見3：地域に出ていくためには、児童生徒が安全に安心して利用できる場が必要である。佐藤一斎學びのひろばや岩村コミュニティーセンター等、たくさんの地域の施設があるので、活用していけるとよい。

意見4：卒業後も学校と関わっていきたいと思えるように、学校の魅力を発信していくことができるとうい。また学校だけではなく、学校を支えてくれている岩村町の魅力についても学ぶ学習を組み立てていくことが大切である。

③ 学校運営協議会の運営体制や地域・保護者・学校の連携・協力の在り方

意見1：岩村町にどのような資源があつてどのような活動ができるのか、この学校運営協議会の場で実現できそうなことを提案・共有され、教育活動に活かされている。

意見2：ハローワークとの連携は、保護者には分かりにくい部分であるので、進路通信等で理解を促していくことが必要である。

(3) 学校評価アンケート（保護者）の結果と考察について

◎学校評価アンケート（保護者）の結果と考察について、全委員より承認を得た。

(4) 高等部作業製品販売価格について

学校：令和7年度高等部作業製品販売価格一覧表にて提案。新製品等の展示・説明。

意見1：市場価格をもとに、価格設定の根拠が明確であり、妥当な販売価格である。

◎高等部作業製品販売価格について、全委員より承認を得た。

6 会議のまとめ

- ・学校運営協議会の委員の方々の意見や協力のもと、地域とのつながりを増やし、地域資源を生かしてさまざまな活動が実現できていることに良い評価をいただいた。
- ・地域資源や人材の活用の具体的な提案を得られた。
- ・卒業後、地域での豊かな暮らしのため、安心・安全な地域の施設の活用の充実に取り組んでいきたい。
- ・保護者や地域への効果的な情報発信について課題を得た。
- ・高等部作業製品の販売価格について、委員に意見を求め協議を行い、承認が得られた。
- ・本会議で得られた課題や具体的な提案について、すぐに取り組めること、引き続き協議が必要なこと、時間をかけて実現していくことに整理し、実現可能なところから取組を進めたい。